

# 特集

# みんなで取り組もう！ 奈良らしいエネルギー

県では、「奈良県エネルギービジョン」のもと、「多様な再生可能エネルギー等の普及拡大」や「奈良の省エネ・節電スタイルの推進」などに取り組み、県内の各地域で再生可能エネルギー導入の取組事例も出てきています。



五條市なつみ台のメガソーラー



超小型モビリティEV(電気自動車)

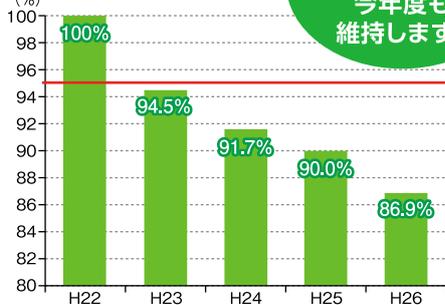


電気自動車を活用した防災訓練

## 奈良県エネルギービジョンの進捗状況

### 需要面

電力使用量 H22年度比 (%)

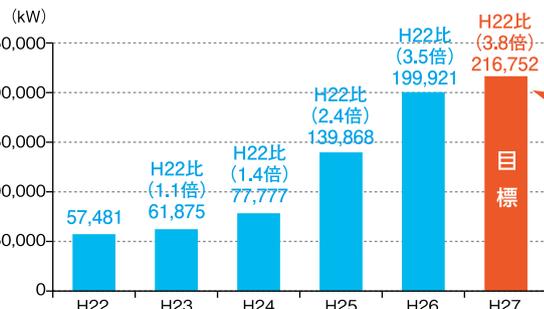


平成22年度比  
5%減を  
今年度も  
維持します。

皆さんの日頃からの節電の取り組みにより、県内の電気使用量は、平成22年度と比較して5%減を維持しています。

### 供給面

再生可能エネルギーの導入実績(設備容量)



今年度末までに  
平成22年度比の  
3.8倍を  
目指します。

奈良県の再生可能エネルギーの導入は、国のFIT制度(固定価格買取制度)開始から、太陽光発電設備を中心に延びています。

いろんな再生可能エネルギーがあるんだよ!



奈良県エコキャラクター  
な～らちゃん

## 再生可能エネルギー (再エネ)って?

自然環境の中で繰り返し発生し、枯渇することなくエネルギー源として持続的に利用できるエネルギーのことです。

県の支援や取り組みを詳しく見てみよう!



## スマートハウスにしてみませんか?

家庭内で再生可能エネルギーの利用やエネルギーの効率的利用を促進するため、次の設備を設置する県内のご家庭に対し、初期費用の一部を補助します。

## 小水力発電

水の流れを利用した小水力発電(1,000kW以下)がクリーンなエネルギーとして注目されています。県では、小水力発電の導入可能性調査や設備設置に対して補助を行っています。



十津川村重里の小水力発電用水車

県内でも、地域で水車づくりの技術を活用して水力発電機を手作りする取り組みが行われています。

## 太陽光発電

県では、家庭での太陽光発電を有効活用するための機器設置に対する補助を行っています。



## 木質バイオマス

未利用間伐材等を有効利用する木質バイオマス発電所が建設中です。県では、燃料用の木材が計画どおり使用されているかを調査し、指導・助言を行っています。



木質バイオマス発電所完成イメージ  
(民間事業者により大淀町で建設中)



貯木場

また、木質ペレットの製造実験や、木質ペレットストーブやボイラーの導入支援も行っています。

## 地中熱・太陽熱

県では、地中熱や太陽熱を利用し、給湯や冷暖房等を行う機器の設置に対する補助を行っています。



## 地中熱・太陽熱

## 事業所にも支援しています!

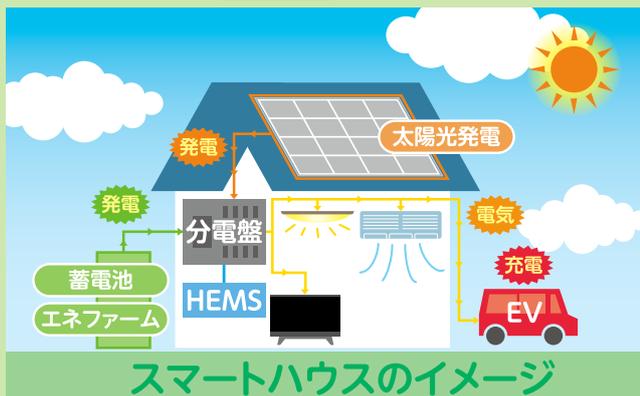
県内に事業所を有し、太陽熱または地中熱を利用したシステムを設置する法人に対し、初期費用の一部を補助します。

- ① 太陽熱利用(上限50万円)
- ② 地中熱利用(上限100万円)

詳しくは 奈良県 スマートハウス普及 補助金

検索

- ③ 家庭用燃料電池(エネファーム)(上限10万円)
- ④ HEMS\*(上限3万円)  
\*住宅のエネルギー管理、省エネを行うシステム。
- ⑤ 太陽熱利用システム  
補助熱源型…上限12万円  
強制循環型…上限9万円  
自然循環型…上限3万円
- ⑥ 地中熱利用システム  
(上限50万円)



詳しくは 奈良の木ブランチ課

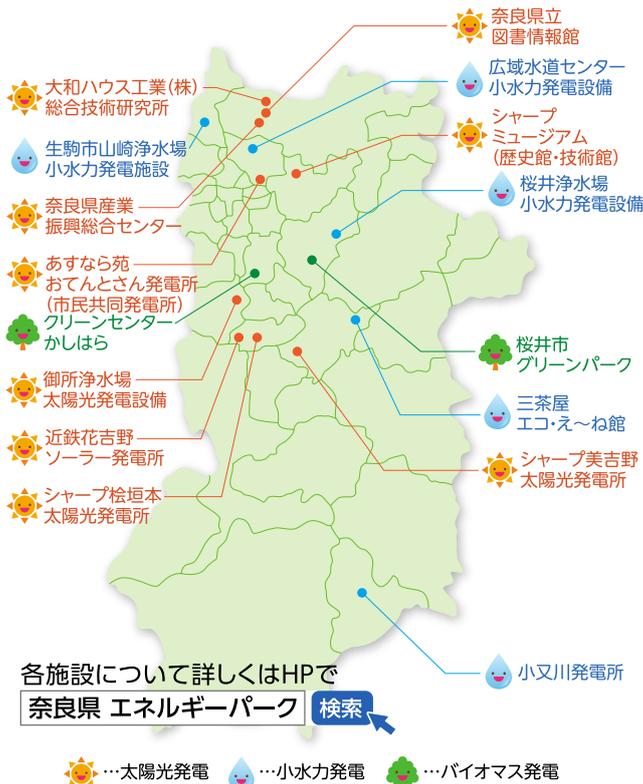
検索

平成26年10月  
資源エネルギー庁の  
認定を受けました

## 奈良県次世代エネルギーパーク

次世代エネルギーパークとは、次世代エネルギーに関する取り組みを見学体験し、将来のエネルギーのあり方について学べる施設です。

## 奈良県次世代エネルギーパーク参加施設一覧



## 体験しよう! エネルギーパーク施設 見学バスツアー

エネルギーパークを体験できるバスツアーを開催します。

時 8月19日(水)

【集合時間】

県立美術館前 8時50分

天理駅前広場 9時30分

募集人員 25人

### 見学先

シャープミュージアム (太陽光発電に関する展示 他)



生駒市山崎浄水場(小水力発電施設 他)



## エネルギー政策講演会

必要などころで、必要なだけのエネルギーを創り消費する「地産地消型」の社会を目指す、今何ができるのか? 最近よく聞く「エネルギーの自立分散化」とは一体何か? などに関するテーマの講演を予定しています。

時 8月6日(木) 14時~15時  
所 奈良商工会議所 大会議室



昨年の講演会のようす

## 再エネ導入 アドバイザー派遣

県では、各種再エネに精通した民間の専門家をアドバイザーとして登録しています。再エネを利用した取り組みを検討している法人・団体等へアドバイザーを派遣します。

詳しくは **奈良県 再エネ アドバイザー**

## 緊急時のエネルギー対策

環境省の支援により、公共施設等への太陽光発電設備や蓄電池等の導入を進めます。

## ご利用ください! 電気自動車用急速充電器

県本庁舎と橿原総合庁舎に電気自動車用急速充電器を設置しています。



県本庁舎の急速充電器

【利用可能日時】  
開庁日…8時30分~17時  
閉庁日…9時~17時  
(本庁舎では、一部利用できない日があります)  
【利用料金】有料

## 知事からつづ

奈良県での再生可能エネルギーの導入は着実に進んでおり、エネルギービジョンでの導入の当初目標を昨年を上回ったため、今年度の目標値を上方修正しました。

また、奈良の節電スタイルが定着しつつあります。今年の夏も昨年引き続き、1日最大電力10%削減の節電目標を掲げています。県民の皆さんも無理のない範囲で節電の取り組みをお願いします。



# ●● 奈良の節電スタイル ●●

みんなのおうちでも  
取り組める節電が  
たくさん  
あるんだね!



～楽に、楽しく、快適に、有意義な節電をしてみませんか～

## 楽しく、有意義にみんなで 節電しましょう。

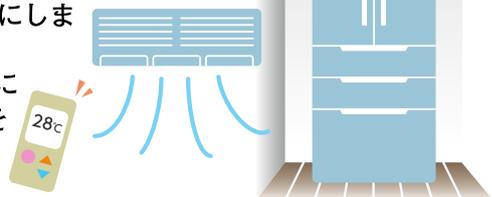
- 家族みんなで一つの部屋に集まって電力を使えば、団らんの時間を楽しみながら節電できます。
- 県の南部にちょっと足を伸ばすだけで、涼しい場所があります。



みたらい溪谷(天川村)

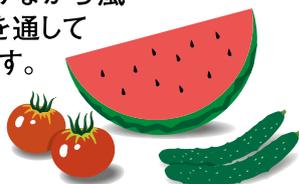
## ちょっとした工夫で上手に 節電しましょう。

- エアコンの設定温度は28℃を目安に設定しましょう。
- 冷蔵庫の設定は「標準(中)」を基本にしましょう。
- 冷蔵庫の周囲に放熱スペースを確保しましょう。



## 衣・食・住を再度、 見直してみましょう。

- 暑い地方でできる食べ物や、夏が旬の食べ物は体を冷やしてくれます。
- “すだれ”や“よしず”“グリーンカーテン”などは外からの視線を遮りながら風や光を通してくれます。



## かしこく節電するために、 どのように電気を使 っているか知りましょう。

- 夏季の家庭では「エアコン」「冷蔵庫」「テレビ」「照明器具」の消費電力が多いです。これらの機器から節電すれば、効果的に節電できます。



## 省エネ機器を上手に 選んで楽に節電 しましょう。

- 最新型の電気製品は消費電力が少なく、買い替えると大きな節電効果があります。統一省エネルギーラベルを参考に省エネ家電を購入しましょう。
- ※ただし、お使いの電気製品をより大型のものに替えると消費電力が増えることもありますのでご注意ください。



## 「奈良県省エネECOチャレンジ」募集

奈良県で節電の取り組みの輪を広げ、励みとなるよう、節電の取り組みを募集します。

結果報告書を提出いただいた人には、参加賞をお送りします。さらに、各部門の入賞者には、賞状と副賞を授与します。

副賞 **【最優秀賞】1名(事業所)に4万円相当の商品等**  
**【優秀賞】2名(事業所)程度に2万円相当の商品等**

### 【平成26年度 節電好事例のご紹介】

#### 家庭部門

夏

- 炊飯器、ポットは保温しない。
- 直射日光遮断シートを窓につける。

冬

- 我が家の「日々努力の取り組み点数一覧表」を作成。
- 夜は窓のシャッターや厚手のカーテンを閉める。

#### 事業所部門

- 皆で1か所の部屋に集まり、レクリエーションを考え、エアコンの使用量を削減。(福祉施設)
- 週1回のノー残業デーを設定。

- 空調機の電源を朝-30分ごとに1機ずつ立ち上げる。
- 日の出、日の入時間に合わせて、店舗看板の照明の点灯・消灯時間を調整。

【募集部門】家庭部門・事業所部門  
【結果報告】対前年比、使用電力の削減率と取組内容  
【結果報告書提出期限】  
夏季：9月14日(月)、冬季：2月15日(月)  
【申込方法】メールかFAX、郵送で申込書を下記へ。  
(申込書は下記ホームページからダウンロード可。)

詳しくは、県エネルギー政策課(奈良県節電協議会事務局)まで。 [www.pref.nara.jp/31588.htm](http://www.pref.nara.jp/31588.htm)

## 「ご家庭での夏季節電キャンペーン」ご協力をお願い

〈期 間〉7月1日(水)～9月30日(水)  
(8/13～15除く)  
〈時間帯〉平日9時～20時

- これまで、取り組んできた節電の取り組みをライフスタイルとして定着させましょう。
- 電気やエネルギーの使い方を再度見なおし、省エネでエコなライフスタイルに転換していきましょう。

- 健康に留意しつつ、節電に取り組ましましょう。高齢者や乳幼児、病人のいる世帯は無理のない範囲で節電しましょう。

問 エネルギー全般については 県エネルギー政策課 ☎0742-27-8016 FAX 0742-27-8567  
問 木質バイオマスについては 県奈良の木ブランド課 ☎0742-27-7470 FAX 0742-27-1070